



平成24年11月29日
国土交通省九州地方整備局
佐賀国道事務所

記者発表資料

道の駅「^{きゅうらぎ}厳木」で 東日本大震災・九州北部豪雨等のパネル展示を実施します

平成23年3月11日に発生した巨大地震が引き起こした東日本大震災は、直接の被災地である東北地方と一部関東地方のみならず、国内外にも多大な影響を与える未曾有の大災害になりました。

また、今年7月11日～14日に九州北部地方で発生した九州北部豪雨は、土砂災害、河川の氾濫等を引き起こし、熊本・大分・福岡県域を中心に甚大な被害をもたらしました。

復旧、復興は今も続いておりますが、**地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させない**ようにするとともに、**地域・世代を超えて今回の教訓を共有**していくことが大切だと考えています。

このため、国土交通省佐賀国道事務所は、施設等の被災状況や啓開・復旧への取り組み事例を交えたパネル展を以下のとおり実施します。

場 所 : 道の駅「厳木」の休憩所及びトイレ前の壁面（別紙参照）

日 時 : 平成24年12月 3日（月）10:00から
12月17日（月）15:00まで の2週間

展示内容 : 東日本大震災、九州北部豪雨、伊万里市の過去の災害状況（別紙参照）

お問い合わせ先



国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所

技術副所長 川北 一明 調査課長 山口 光治

TEL 0952-32-1151（代表）

□展示場所

道の駅「巖木」(佐賀県唐津市巖木町牧瀬692-1 国道203号沿い)

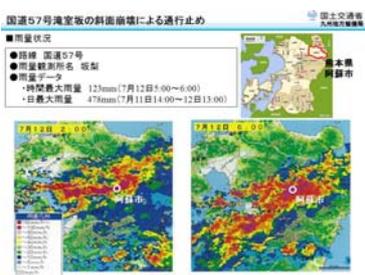


□展示内容 (一例)

東日本大震災



九州北部豪雨



伊万里市の過去の災害状況

